立川市民オペラの会　サポーター通信　No. 0032
2015 年 6 月発行

立川市民オペラ公演 2016　歌劇「ラ･ボエーム」

2016 年 3 月 12 日(土)、13 日(日)　たましん RISURU ホール（立川市市民会館）大ホール

サポーターの皆様、いかがお過ごしでしょうか。「愛の妙薬」終演から 3 ヶ月、「ボエーム」の合唱稽古も始まりました。7 月末にはソリストオーディションも開催予定です。どんなキャストになるのか、今から楽しみですね。

『ラ･ボエーム』ソリストオーディション

今年も以下の要領でソリストオーディションを開催します。当日スタッフとしてお手伝いしてくださる方も募集しておりますので、ご参加いただける方は事務局までご連絡ください。

【開催日】7 月 30 日(木) 13:00～19:00 予定(可能な時間帯のみで構いません。)
【会　場】たましん RISURU ホール(立川市市民会館)大ホール
【募集役】ミミ(ソプラノ)、ロドルフォ(テノール)、マルチェッロ(バリトン)、コルリーネ(バス)、ムゼッタ(ソプラノ)、ショナール(バリトン)、ベノア・アルチンドーロ(バス)
【審査員】砂川稔(総監督)、古谷誠一(指揮)、澤田康子(演出)　ほか
※キャストは全員オーディション選出とは限りません。

オペラ合唱団より

4 月から次回公演のオペラ「ボエーム」の練習を始め、一通り譜読みが終わりました。6 月 21 日一橋大学兼松講堂で演奏するベートーヴェンの「幻想曲」も、「ボエーム」と並行して練習しています。合唱団としては、初めてのドイツ語の曲です。練習時間の都合で「ボエーム」は女声、男声に分かれた練習だけですが、早く混声で歌ってみたいと思います。来月はソリストさんのオーディションがあります。どんな歌い手さんが応募してくれるか、これもとても楽しみです。

立川管弦楽団より

去る 6 月 7 日に立川管弦楽団第 68 回定期演奏会が盛会のうちに終了致しました。立川市民オペラをご覧になっているお客様も当団の演奏会に多数お越しいただいており、立川市民および近隣地域の文化振興の一翼を担っております。

立川オペラ愛好会より

立川オペラ愛好会は結成１２年目になりました。4 月１９日に総会を開催し、会員８０名で新たに平成２７年度の活動を開始しました。まずは第５回立川オペラ愛好会ガラコンサート《名歌手たちの夢の饗宴》を、５月２４日(日)たましん RISURU ホール・大ホールで開催。ほぼ満席のお客様を迎え、８人の歌手たちの熱唱が繰り広げられました。お客様からの「楽しかった」「素晴らしかった」「又来年も」等の嬉しい感想のアンケートが多数寄せられ、歌手たちからも「次回も出演したい」との声もあり、第６回ガラコンサートを来年も開催することになりました。詳しくはこれからお知らせいたします。今後の活動は、大学院オペラレクチャー会、各種オペラ公演鑑賞など計画しています。

知っトク　連載「知っていると面白くなる」

さて立川市民オペラ次の演目はプッチーニ作曲「ラ・ボエーム」です。フランス語で「ボエーム」、英語で「ボヘミアン」、日本語で「ボヘミア人」となりますが、文字づらだけだと、だいぶニュアンスが変わりますね。舞台は１８３０年頃のパリ。ボヘミア地方から来たジプシー（ロマ）の人々は、放浪して定住せず、パリの住人からすれば自由気ままな人たちに見えたのでしょう。転じて何にも縛られない若い芸術家たちを意味します。もちろん本作品ではロドルフォ（詩人）、マルチェッロ（画家）、ショナール（音楽家）、コッリーネ（哲学者）の４人のこと。ボヘミアンの奔放な生き様、マルチェッロと元恋人ムゼッタの関係も交錯する、お針子のミミとロドルフォの悲しい恋の物語です。

【お問い合わせ先】立川市民オペラの会事務局　Tel：042(526)1312　Fax：042(525)6581
（公益財団法人立川市地域文化振興財団）　E-mail ： opera@tachikawa-chiikibunka.or.jp